開始から100年をむかえる 令和2年国勢調査

国勢調査は、日本の未来をつくるために必要な、大切な調査です。 国や地方公共団体が正確な統計に基づいて、公正で効率的な行政を行うためには、 日本に住むすべての人・世帯に漏れなく、正確な回答をしていただく必要があります。 令和2年国勢調査へのご協力・ご支援をお願いします。



令和2年に実施する国勢調査は開始から100年 大正9年の第1回調査は「文明国の仲間入り」が合言葉

第1回の国勢調査は、計画から実施まで実に長い年月が費やされ、法律制定後から だけでも20年近くの年月を要しました。それだけに、統計関係者はもちろんの こと、国民も「文明国の仲間入り」を合言葉に大変な意気込みでこの調査に臨み ました。名士による講演会、新聞の華々しい報道のほか、旗行列、花電車などの 広報活動を展開、当時としては珍しいポスターも各地に貼りだされました。調査 の行われた10月1日午前零時の前後には、各地でサイレン、大砲が鳴り、お寺や お宮では鐘、太鼓を鳴らし、文字どおり鳴り物入りのお祭り騒ぎで国を挙げての 一大行事となりました。

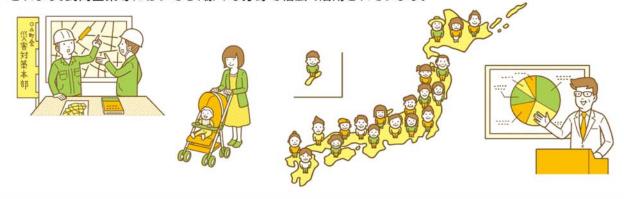




〈調査の結果は、さまざまな行政施策の基礎データとして利用されます〉

調査の結果から得られる人口は、我が国の人口の基本となる法定人口として、選挙区の区割りや地方交付税の 算定の基準などに利用されます。

また、男女・年齢別人口、昼間人口、世帯構成(高齢者のいる世帯など)、産業別の人口などの統計は、国や地方 公共団体の社会福祉、雇用、環境整備、災害対策などをはじめとして、あらゆる施策の基礎データとして利用 されます。民間企業等においても、様々な分野で幅広く活用されています。



令和2年10月1日に国勢調査を実施します

日本国内に住むすべての人と世帯が対象です。



国勢調査2020キャンペーンサイト 国勢調査





https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020campaign/

【お問い合わせ先】 日高町役場 企画財政課 01456-2-6181



秋の火災予防運



これからの季節、暖房器具の使用が多くなり、火災が発生しやすい時季を迎 えます。火の取扱いには十分注意しましょう!

火災予防運動期間中は、就寝前の午後8時に"サイレン"を鳴らしますので、 もう一度火の元の点検を行い火災予防に努めましょう!

実施期間 10月15日から10月31日まで 統一標語 その火事を 防ぐあなたに 金メダル

「家族を守る」 住宅防火チェックポイント!!

- ☆ 寝たばこは絶対にしない!吸殻を捨てるときは一度水につけ確実な 消火を行う!
- ☆ コンロのまわりは常に整理整頓し、可燃物を置かない。
- ☆ ストーブの周りには燃えやすいものを置かない、衣類を干さない!
- ☆ 電気器具のタコ足配線はしない。使っていないプラグは抜いておく。
- ☆ 放火防止のため、住宅などの建物の周囲には可燃物を置かない。
- ☆ 逃げ遅れを防ぐため"住宅用火災警報器"を設置しましょう。
- ☆ 初期消火を行うため、"消火器"を設置しましょう。





住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから今年で14年が経過しました。 住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を 感知しなくなることがありますので、10年を目安に交換しましょう。

- ◆ 自動試験機能のある機器 機能の異常を示す音や表示がされた場合は、交換しましょう!
- ◆ 自動試験機能のない機器 本体に記載されている製造年を確認し、交換しましょう!
- ◆ 乾電池交換タイプは電池交換を忘れずに 乾電池タイプの物は、電池交換が必要です。電池が切れそうになったら、 音などで教えてくれるものもあります。
 - ※定期的な作動確認を必ず行って、異常の有無を確かめましょう!!

~ 日高西部消防組合 富川消防署·日高支署·日高消防団 ~ 富川消防署 TEL 01456-2-1251 日高支署 TEL 01457-6-2244